

日本酸化ストレス学会東海支部 第12回学術集会 開催および演題募集のお知らせ

日時：2024年2月10日（土） 13時00分～17時00分（予定）

会場：岐阜市文化センター

〒500-8842 岐阜市金町5丁目7番地2

TEL 058-262-6200

URL：<https://gifu-culture.info/>

参加費：無料

【プログラム】

1. 教育講演「酸化ストレスに関連したタンパク質の翻訳後修飾」
柴田貴広 先生（名古屋大学大学院 生命農学研究科）
2. 一般講演

【一般講演の演題募集】

一般講演の発表演題を下記のように募集いたします。奮ってご応募下さい。

演題募集期間：2023年11月27日（月）～2024年1月5日（金）

演題、演者および共同研究者（演者に○）、所属、代表連絡先（氏名、所属、所在地、電話番号、メールアドレス）をメール本文に記載し、
sfrtokai2023@gifu-pu.ac.jp（第12回学術集会事務局）までお送り下さい。

要旨締め切り：2024年1月22日（月）

電子メールの本文に、代表者の連絡先（氏名、所属、電話番号、メールアドレス）を記載の上、Wordで作成した研究発表の要旨（フォーマットは、以下をご覧ください）を添付（WordおよびPDF）し、sfrtokai2023@gifu-pu.ac.jpまで送信して下さい。なお、要旨には図表を挿入していただいても構いません。

【発表形式】

口頭発表（発表10分＋質疑5分程度）のみとなります。応募演題数によって発表・質疑応答時間を調整する場合がありますので、ご了承下さい。

発表用PCは各自ご持参ください。

【事前参加登録】

締め切り：2024年2月2日（金）

参加者の把握のため、事前登録をお願いします。下記 URL にアクセスし、必要事項を記入し、参加登録してください。研究室内での取りまとめの必要はありません。

事前登録 URL：<https://forms.gle/UoqeFeJY2n75G7Ur6>

※URL のフォームから参加登録できない場合は、事務局（sfrtokai2023@gifu-pu.ac.jp）までご連絡ください。

詳しくは、「日本酸化ストレス学会」ホームページ（<http://sfrj.umin.jp/>）内の SFRR 関連会議からアクセスしてください。

□意見交換会

学術集会終了後に意見交換会を計画しています。詳細については別途ご案内いたします。

主催：日本酸化ストレス学会東海支部

実行委員長：原 宏和（岐阜薬科大学）

学術集会事務局：岐阜薬科大学臨床薬剤学研究室

〒501-1196 岐阜県岐阜市大学西 1-25-4

TEL: 058-230-8100

E-mail: sfrtokai2023@gifu-pu.ac.jp

要旨作成例

反応補助基を備えたマンガンサレンによる酵素類似活性酸素消去

○則武幸延¹、梅澤直樹¹、加藤信樹²、久松洋介¹、樋口恒彦¹

1. 名市大・院薬、2. 東北大・院理

【目的】活性酸素種は、生体内において炎症や虚血・再還流時などにおける過剰な発生により、様々な疾患の原因や増悪の元凶となっている。そのため種々の抗酸化化合物が研究されており、水酸ラジカル等と化学量論的に反応して消去する分子は多く報告されているが、投与量が微量で有効な触媒的消去剤に関してはまだ実用性あるものはほとんど存在しない。著者らは、金属錯体の中でも・・・・・・・・・・・・・・・・

注意点

1. タイトル：MS ゴシック、フォントサイズ 14
2. 発表者：発表者に○、所属は番号で明示、MS ゴシック、フォントサイズ 12
3. 要旨：MS 明朝、フォントサイズ 12
4. 1 ページ以内（目的、方法、結果、考察）